

できごと

いろいろなことがありました

出雲市版の「人口ビジョン」 「総合戦略」を策定



人口の減少に歯止めをかけるとともに、住みよい地域環境をしっかりと保ち、将来にわたって活力ある社会を維持していくために、出雲市まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」「総合戦略」を10月に策定しました。

「人口ビジョン」では、本市の将来の人口目標(2040年に16万人台、2060年に15万人台)を設定。「総合戦略」では、人口目標達成のために、今後5年間にわたる基本目標と具体的施策を取りまとめました。

この策定にあたり、約半年にわたって、多分野の委員で構成する「推進会議」での議論や、幅広い市民の皆さんからの意見等をいただきました。



出雲シティセールス

出雲の魅力を全国に発信する“シティセールス”に取り組んでいます

市が映画制作の支援をしている錦織良成監督の「たたら侍」のロケが、8月から10月にかけて本市を含む県内各地で行われました。また、堀内博志監督の「縁(えにし) The Bride of Izumo」は、9月から、山陰地方で先行上映が行われ、来年からは全国公開されます。(6ページ参照)



映画「縁 The Bride of Izumo」完成報告会



映画「たたら侍」撮影安全祈願祭

なでしこリーグ参入をめざす女子サッカーチーム「ディオッサ出雲F.C.」は、4月開幕の今シーズンから中国地域女子リーグに昇格しました。また、11月7日には、皇后杯全日本女子サッカー選手権大会で山陰勢初の全国大会出場を果たしました。



皇后杯県予選決勝戦において相手陣営に攻め込むディオッサ選手
(浜山公園陸上競技場)

学校再編に向けての取組

少子化やそれに伴う小規模校化が進むことが予想される中で、児童生徒に、より望ましい教育環境を整えていくことをねらいとして、市では平成24年度に「出雲市立小中学校再編方針」を策定しました。以降、関係地元との十分な協議を行い、地元の同意を得て統合・新設に向けての調整等を行っています。

4月には、方針策定後初めて、鵜鷺小学校および日御碕小学校を大社小学校に、光中学校を平田中学校に統合しました。



新「出雲市」 誕生から10年 記念式典を開催

2015年
平成27年

主な

この一年、

平成17年3月22日に旧出雲市・平田市・佐田町・多伎町・湖陵町・大社町の2市4町が合併し、10年となるのを記念し、3月14日、「出雲市合併10周年記念式典」を開催。式典では、市の発展に尽力された個人・団体への功労表彰を行い、この節目を祝いました。

6月

「次期可燃ごみ処理施設」 (仮称)の建設予定地決定

「出雲エネルギーセンター」に替わる「次期可燃ごみ処理施設」の建設予定地が、古志採石場跡地に決定しました。(9ページ参照)

3月

待望の「出雲一名古屋線」就航

3月29日、フジドリームエアラインズ(FDA)の運航により、待望の「出雲一名古屋線」が就航。出雲縁結び空港の名古屋路線は、約10年ぶりの定期就航となり、4月～11月の利用率も74.9%と好調です。9色ある機体も話題となりました。



10月

山陰道 多伎・朝山道路 口田儀第2トンネルが貫通

10月4日、山陰自動車道多伎・朝山道路(多伎町久村一大田市朝山町朝倉 延長9km)の口田儀第2トンネル(延長655m)が、出雲・仁摩間に建設される7つのトンネルの中で初めて貫通しました。同日行われた貫通式には、国、県、出雲・大田両市の関係者等が出席し、全区間の早期完成を願いました。



11月ほか

神門通り100周年 記念事業を実施

神門通り100周年を記念し、7月～12月の間、さまざまな行事が行われました。そのハイライトとなる式典・パレードが11月7日に開催されました。(表紙参照)



11月

鰐淵寺境内 国史跡へ ～登録有形文化財も4件追加～

国の文化審議会において、鰐淵寺境内(別所町)を、国史跡に指定するよう答申がなされました。(4～5ページ参照)

また、11月17日には、出雲大社彰古館、出雲大社宇迦橋大鳥居、日の出館玄関棟、日の出館明治棟が国の登録有形文化財(建造物)となりました。この登録により、市内の登録有形文化財は12件となりました。



国際・全国レベルの大会での活躍

◆佐々木ちえ選手(平田高校)が、ドイツ・ベルリンで開催された「柔道ドイツ・カデ国際大会」の女子63kg級で優勝。「世界なぎなた選手権大会」団体の部では井上美代選手(出雲北陵高校教諭)が、同大会演技の部で安喰愛選手(島根県体育協会職員)が優勝しました。

また、「紀の国わかやま国体」カヌー少年女子スプリントカヤックシングル200m・同500mで2冠、「全国高等学校総合体育大会」の女子カヌー sprint カヤックシングル500mで優勝した原綾海選手(出雲農林高校)は、インドネシアで開催された「アジアカヌー sprint ・ドラゴンボート選手権大会」ボートシングルスカル500mでも準優勝するなど、いろいろなスポーツ分野の年代別国際大会・全国大会で、目覚ましい活躍を見せてくれました。

◆「全国中学生創造ものづくり教育フェア『木工チャレンジコンテスト アイディア部門』」に応募した高橋竜樹さん(当時出雲南中学3年生)が、全国1位の特許庁長官賞を受賞しました。

また、全日本合唱コンクール全国大会中学生部門で斐川西中学校が県内で初めて同声・混声の2部門で出場し、同声部門で金賞を受賞、同大会高等学校部門で出雲北陵高校も金賞を、全日本吹奏楽コンクール中学校の部で出雲第一中学校が金賞を受賞するなど、全国で優秀な成績を残しました。